

福部未来学園中だより

平成28年度 第1号
平成28年4月8日発行
鳥取市立福部未来学園中学校
鳥取市福部町高江 485-3

<http://www.torikyo.ed.jp/fukube-j/>

過去が咲いている今 未来の蕾で一杯な今

平成28年4月1日、咲き誇った桜の祝福を受けながら、福部の皆さんの夢と希望を両翼にはためかせ、地域悲願の福部未来学園が開校しました。

或ることが成就するためには「三意」が必要といわれます。熱意、誠意、そして創意の三意です。福部の教育を考える会・会長 南部敏さんの『何としても福部の地域に中学校を残したい』という熱い熱意が人を動かし、地域を動かし、学校も動かして、本日を迎えることができた感慨は、私だけではないはずです。

諦めず、誠意を持って事有るごとに一貫校の必要を地道に説き、一人また一人と、一燈をともし続けていかれました。言葉で言えば簡単ですが、決して安易な道ではなかったことは想像できます。一燈照隅という言葉の通り、自らが一燈となって周りを照らし、いつしか万燈の灯が福部に広がった結果が本日であったと改めて思い返しています。この思いをしっかりと受け止めながら、福部未来学園に託された思いや願いが実現されていくよう、一步一步着実な成果を出しながら学園経営・運営に努めていきたいと考えています。

ところで、鳥根県が生んだ陶芸家・河井寛次郎が残した「過去が咲いている今 未来の蕾で一杯な今」という言葉があります。美しい言葉ですし、人に勇気と希望を与える言葉でもあります。しかし、この言葉は「今をどう生きているか」について、内省を促す言葉でもあります。確かに、福部未来学園は開校しました。お一人の情熱と誠意が、福部に未来の地図を描かせ、皆さんの賛同を得ながら着実に実績を一つ一つ積み上げ、この日を迎えた訳です。まさに過去の取り組みが見事に花開いたのが、ただ今の福部未来学園の開校であります。そこには、将来に向かって夢と希望という数多くの蕾が付いていますが、蕾はしなやかで、置かれた環境の状況いかんで花開いたり、落下したりと、環境の影響をものに受けます。この未来の蕾を開花させ、実らせるためには、今後一層皆さんの学校への主体的なかかわりや動きが重要となってきます。福部住民の、福部住民による、福部住民のための福部未来学園となりますように今後ともよろしく願い申し上げます、平成28年度最初のご挨拶とさせていただきます。

福部未来学園中学校長 木村 正人

いま始まる新しいいま

鳥取に桜の花の満開宣言が出された翌4月1日に「福部未来学園」が開校しました。神秘的で感動的な万物成長のこの春に、福部地域に新たな「芽生え」を迎えたのです。

さて、今年も始業式の日生徒玄関に「いま始まる新しいいま」という言葉を掲げました。この言葉は詩人・川崎洋の作品のタイトルで、私の好きな言葉でもあります。紙面の都合で全文を掲載できないのが残念ですが、後半の二連の言葉を紹介します。

(前略)

きのう知らなかったことを
きょう知る喜び
きのうは気がつかなかったけれど
きょう見えてくるものがある
日々新しくなる世界
古代史の一部がまた塗り替えられる
過去でさえ新しくなる

きょうも新しいめぐり合いがあり
まっさらの愛が
次々に生まれ
いま初めて歌われる歌がある
いつも いつも
新しいいのちを生きよう
いま始まる新しいいま
詩集「海があるということは」より

この詩を読むと、何かをやってみたい、新しい自分を見つけてみたい、そんな気持ちになります。さまざまな情報が世界中を駆けめぐり、変化の激しい現代社会においては、つつい自分を見失ってしまいそうになります。しかし、ときにはちょっと立ち止まって神秘的で感動的な自然界の営みの中に身を置き、自分自身を見つめ直す時間をもつことも大切です。福部地域にはそれができる環境があります。子どもたちは大人以上に「知らないことを知りたい」「見たことのない世界を見たい」「できなかったことをできるようにしたい」という願いを持っています。この詩の言葉のように、「いつも新しいいのちを生きている」と実感できるような、心に響く教育を、ぜひ「福部未来学園」で実現していきたいものです。

福部未来学園中学校 教頭 長石 彰

福部未来学園中学校がスタートしました

建物は今までの通りですが、学園旗や学園歌等さまざまな新しいものが準備されました。何かの折には、是非ご覧ください。

学園旗



学園章旗



校名看板



学園歌（体育館掲示）



よろしくお祈いします

新入生代表・・・井手野 夏希 さん

温かな春の訪れと共に、私たち23名は、入学式を迎えました。

私たちは、小学校の6年間で、仲間の大切さを学びました。日々の生活や運動会、小中合同文化祭などの行事を重ねる中で、みんなと話し合い、アドバイスをしながら一つのものを創り上げる達成感を感じてきました。中学生になってもその学びを活かし、より仲間とのつながりを深めていきたいです。

中学生になると新しい教科が増え、部活動も始まります。新しい生活には不安もありますが、運動会や小中合同文化祭などで活躍されたあこがれの先輩方と共に学校生活が送れることが楽しみです。

これからは、先輩方や先生方の指導をしっかりと受け止め、地域の皆さんの思いが詰まった福部未来学園中学校の新しい歴史を仲間と共につくっていきたくと思います。

転入職員・・・坂口 留果（るみ）

福部未来学園中学校に赴任して1週間が経ちました。初日に校長室で鳥取砂丘と大山が写っている一枚の写真を見せていただきました。鳥取のシンボルである砂丘に見守られながら、福部の未来を担う子どもたちと長い一生のうちでも特に大切な時期を共に過ごすということの責任を強く感じた瞬間でした。

砂丘のような大きな心で一日一日大切に過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

4月～5月上旬の予定

8	金	入学式, 3年家庭訪問	25	月	
9	土		26	火	
10	日	砂丘一斉清掃	27	水	
11	月	オリエンテーション 交通安全教室, 3年家庭訪問	28	木	心電図
12	火	身体測定, 専門委員会	29	金	昭和の日
13	水	3年修学旅行, 1・2年家庭訪問	30	土	参観日, PTA総会
14	木	3年修学旅行, 1・2年家庭訪問	5月		
15	金	3年修学旅行	1	日	東部中学生学年別大会 (女子ソフトテニス)
16	土		2	月	振替休業日
17	日	砂丘一斉清掃予備日	3	火	憲法記念日
18	月		4	水	みどりの日
19	火	全国学力・学習状況調査	5	木	こどもの日
20	水	福部未来学園開校記念式	6	金	
21	木		7	土	
22	金		8	日	東部地区中学生ランキング大会 (女子ソフトテニス)
23	土		9	月	
24	日	第55回記録会 (陸上)	10	火	中教振総会 (給食なし)